令和3年度平常時及び緊急時における石油需給動向等調査 (石油情報システムを利用した緊急時オンライン報告に関する運用改善) 調査報告書

(入力プログラムマニュアル)

令和3年9月30日 株式会社 数理計画

目次

1.	動作環境 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
2.	起動と終了・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.	環境設定 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
4.	調査票作成の三つの方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.1	調査票の新規作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.2	前回入力情報を利用しての編集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.3	調査票ファイルの直接指定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5.	調査票入力画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5.1	
5.2	2 《入力の主な構成》・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5.3	3 《エラー画面の主な構成》・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5.4	《印刷プレビュー画面の主な構成》・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
5.5	。《バージョン確認画面の主な構成》・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5.6	5 《CSV ファイルの入出力》・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1:
6.	各調査票入力画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
6.1	
6.2	2 石油ガス船積計画《週次》・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
6.3	原油船舶輸送状況《週次・日次》・・・・・・・・・・・・・・・・1.
6.4	石油ガス船舶輸送状況《週次・日次》・・・・・・・・・・・・・・・1
6.5	
6.6	石油輸出実績《週次・日次》 ・・・・・・・・・・・・・・・2
6.7	製油所原油処理・生産・受入・払出量《週次》 ・・・・・・・・・・・ 2
6.8	
6.9	製油所等石油在庫量《週次》 · · · · · · · · 2
6.1	
7.	メール送信画面・・・・・・・・・・2
8	圧縮機能

1. 動作環境

(1) 動作可能なシステム環境

Microsoft Windows 10 で最新のサービスパックまたは修正パッチが適用されていること。

また、プリンタが接続され、プリンタドライバがインストールされていること。

(2) 必要なファイル

緊急時情報入力用プログラムを実行するためには、以下のファイルが必要です。 以下のファイルはセットアップ時に作成されます。

- PecEditorEMG.exe (緊急時報告データ入力プログラム本体)
- · 船舶現在位置.cod
- · 輸出種別.cod
- · 輸入種別.cod
- 液化ガス.cod
- · 製品油種.cod

(3) プログラム内で使用するファイル

緊急時情報入力用プログラムを実行するためには、以下のファイルが必要です。

- ・ タンカー.csv
- 企業.csv
- · 企業事業所.csv
- 供給者.csv
- · 契約期間.csv
- · 原油油種.csv
- 国地域.csv
- 積出港.csv
- · 用船区分.csv

上記のマスタファイルが格納されているフォルダを緊急時情報入力用プログラム 起動後に、環境設定から指定してください。

(4) 緊急時情報入力用プログラムが作成するファイル

緊急時情報入力用プログラム更新時に、以下のファイルをデータフォルダに作成します。

《週次》

- KIyyyymmddKKK-wOa.csv (原油船積計画)
- ・ KIyyyymmddKKK-w0b.csv (石油ガス船積計画)
- · KIyyyymmddKKK-w01.csv (原油船舶輸送状況)
- ・ KIyyyymmddKKK-w02.csv (石油ガス船舶輸送状況)
- KIyyyymmddKKK-w03.csv (石油輸入実績)
- KIyyyymmddKKK-w04.csv (石油輸出実績)
- ・ KIyyyymmddKKK-w05.csv (製油所原油処理・生産・受入・払出量)
- ・ KIyyyymmddKKK-w06.csv (油槽所等石油製品・半製品在庫量)
- KIyyyymmddKKK-w07.csv (製油所等石油在庫量)

《日時》

- KIyyyymmddKKK-d01.csv (原油輸送状況)
- ・ KIyyyymmddKKK-d02.csv (石油ガス輸送状況)
- KIyyyymmddKKK-d03.csv (石油輸入実績)
- KIyyyymmddKKK-d04.csv (石油輸出実績)
- ・ KIyyyymmddKKK-d05.csv (製油所等原油処理・石油在庫量)

yyyy:対象年 mm:対象月 dd:対象日 KKK:報告企業コード

2. 起動と終了

(1) 起動方法

セットアップ後にデスクトップに作成されたアイコンから起動してください。



(2) 終了方法

終了ボタンか右上のクローズボタンから終了を行います。 編集中のデータがあれば、確認メッセージが表示されます。



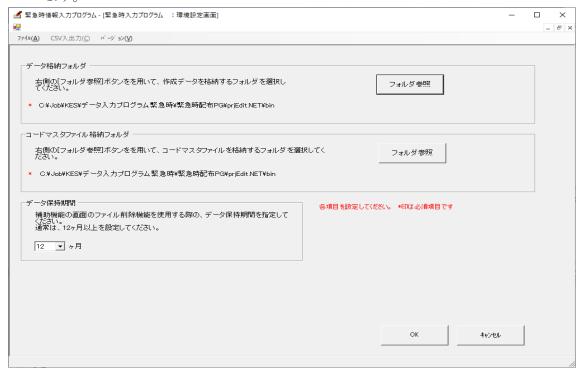
3. 環境設定

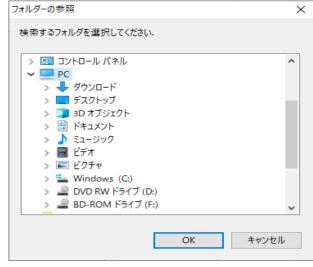
最初に起動時に補助機能ボタンを実行して、以下の設定を行ってください。

- 環境情報
- 基本情報

《環境設定》

緊急時情報の格納場所、マスタファイルの格納場所、データ保持期間の設定を行います。





フォルダ参照ボタンを実行すると以下のダイアログが表示されますので、データを格納する場所を選択してください。

《基本設定》

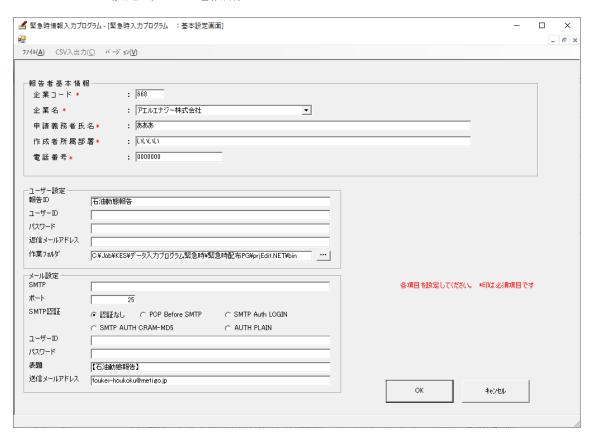
以下の設定を行います。

- ・ 企業コード(企業名を選択すれば自動で入力されます)
- 企業名
- 申請義務者氏名
- 作成者所属部署
- 電話番号

圧縮機能およびメール送信を使用しない場合は以下の設定は不要です。

ユーザ設定 (圧縮機能・メール送信用)

メール設定 (メール送信用)



※環境設定が正しく設定されていないと本画面は使用できません。

4.調査票作成の三つの方法

緊急時情報の調査票のデータを作成する際には、次の3種類の方法があります。

- ・ 調査票データを新規に作成して保存する方法 → 4.1
- ・ 前回入力したデータを元に、調査票データを作成する方法 → 4.2
- ・ 過去の調査票データを読み込んで、編集した後、今回分の報告用の調査票データ として保存する方法 → 4.3

4.1 調査票の新規作成

全く新しくデータを入力したい場合の操作手順を示します。

- (1) 週次、日次の選択を行います
- (2) ファイル対象年月日を選択します。(週次の場合は土曜日のみ選択可能)
- (3) 編集する種類の調査票と同じ階層にある新規ボタンをクリックし、データ入力を行ってください。

4.2 前回入力情報を利用しての編集

登録済みのデータを変更したい場合の操作手順を示します。

- (1) 週次、日次の選択を行います。
- (2) ファイル対象年月日をコンボボックスから選択します。コンボボックスには保存された調査 票の対象年月日が格納されています。
- (3) 編集する種類の調査票と同じ階層にある更新ボタンをクリックし、データ入力を行ってください。

4.3 調査票ファイルの直接指定

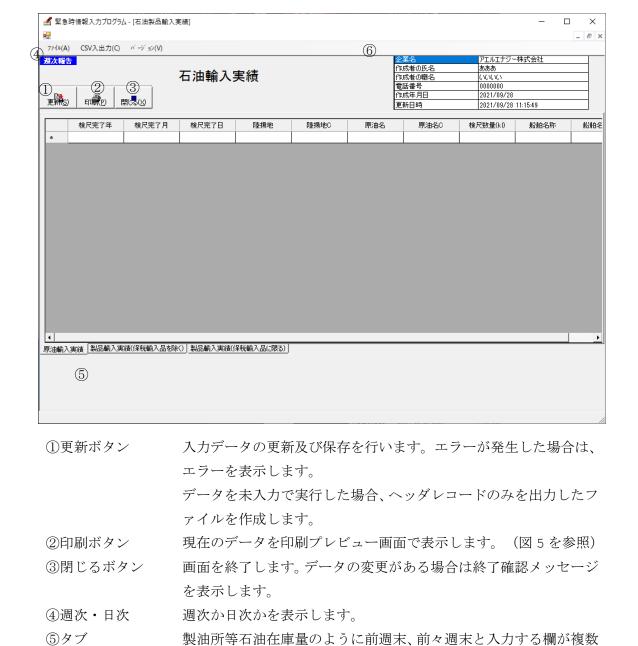
登録済みの CSV ファイルを指定してデータ編集したい場合の操作手順を示します。

- (1) 補助機能ボタンを実行して、次にファイル直接参照ボタンを実行します。
- (2) CSV ファイルを選択するダイアログが表示されますので、データ編集を行うファイルを選択すると、データ編集画面に遷移します。

5. 調査票入力画面

調査票入力用画面でのデータ入力方法を原油・製品輸入実績を例に説明します。

5.1 《画面の主な構成》



5.2 《入力の主な構成》

⑥作成元ヘッダ

入力方法は【コード入力】【日付入力】【数値入力】【貼り付け入力】【行削除】に大

に分かれる調査票の場合、タブが複数表示されます。 入力するタブを切り替えて入力を行ってください。

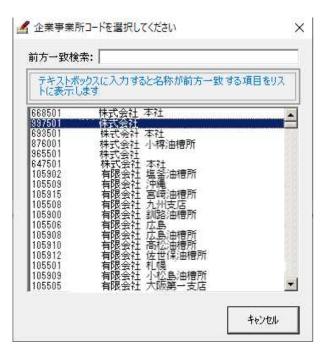
基本情報の内容を表示します。

別されますのでこれを順に説明いたします。

【コード入力】

コード入力では直接入力する方法と、該当欄を右クリックしてリストから選択する方法があります。

リストの表示例:



※複数行のデータを入力する際に、同一のコードを選択することを禁止している 調査票がありますので、その場合エラーメッセージが表示され、選択が無効になり ます。

【日付入力】

日付入力では直接入力する方法と、該当欄を右クリックしてカレンダーから選択する方法があります。カレンダーが表示されたら、日付をクリックしてください。カレンダーの表示例:



【数值入力】

数値入力では、直接入力を行います。1~99,999,999 までの数値を入力してください。

【行削除】

編集中の行を削除する場合は、削除する行にカーソルを合わせて「Delete」キーを押してください。文字入力中の場合はEnterキーを押して一旦値を確定してから行ってください。

行を削除するか確認メッセージが表示されますので、これを選択してください。



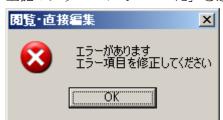
※何も入力されていない一番下の行は削除できません。

5.3 《エラー画面の主な構成》

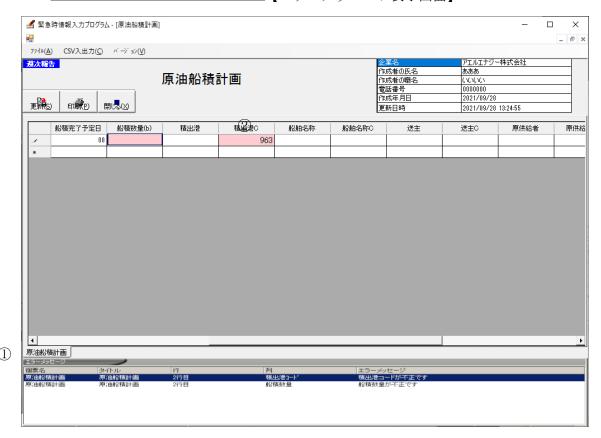
更新時にエラーが発生した場合は、保存を確認するメッセージが表示されます。これを 保存することも可能ですし、保存せずにエラーを表示することも可能です。



上記のメッセージで「いいえ」を選択した場合の画面を説明いたします。



【エラーメッセージ表示画面】

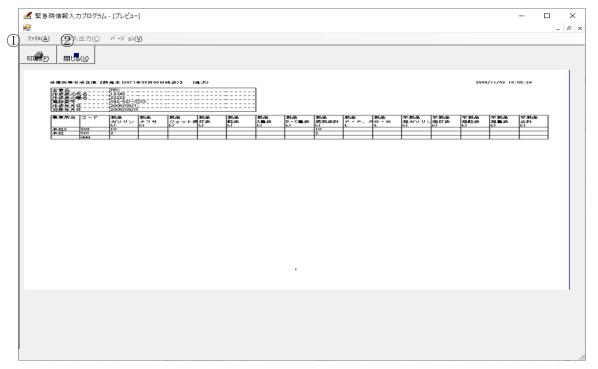


- ① エラーウ エラーの内容と場所を表示します。クリックするとエラー箇所へフィンドウ オーカスを移動します。
- ② 入力欄 エラーが発生している箇所の背景色を変更します。編集可能です。

5.4 《印刷プレビュー画面の主な構成》

各調査票画面の印刷ボタンから本画面を呼び出します。

図5.印刷プレビュー画面



①印刷ボタン プリンタに現在の内容を出力します

②閉じるボタン 印刷プレビューを終了して、調査票画面に戻ります。

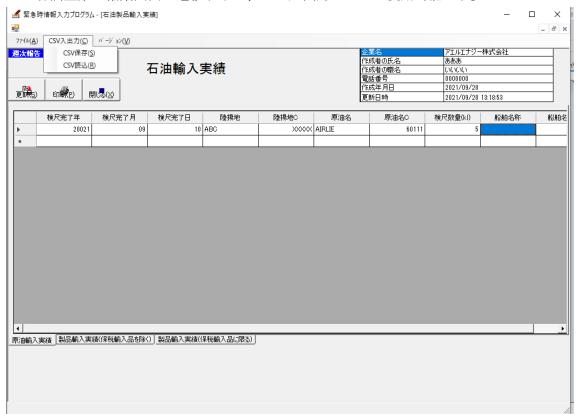
5.5 《バージョン確認画面の主な構成》

メニューでバージョンを選択すると、現在使用しているプログラムのバージョン情報がご覧いただけます。



5.6 《CSV ファイルの入出力》

各調査票の編集画面へ遷移すると、CSV 入出力ボタンが使用可能です。



CSV 入出力機能の仕様は以下の通りです。

①CSV 保存 現

現在表示している調査票を CSV 形式で保存します。

ファイルの保存ダイアログが表示されますので、ファイルの名前と 保存する場所を選択してください。

保存するデータの形式は、各調査票の出力フォーマットと同一ですが、ヘッダは出力されません。

②csv 読込

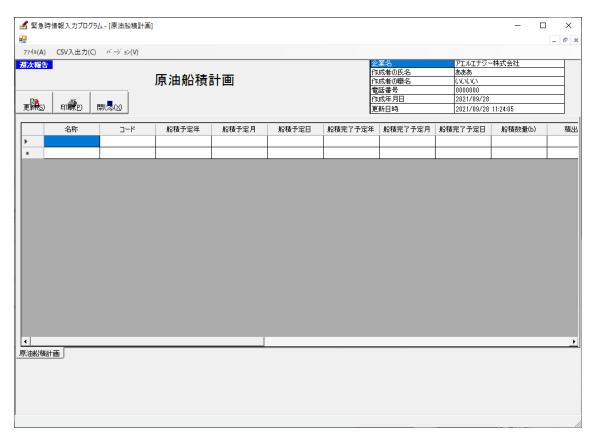
現在表示している調査票画面に CSV ファイルの読み込みを行います。ファイルの選択ダイアログが表示されますので、読み込むファイルの選択を行ってください。

現在表示している調査票のデータはクリアしてから、読み込みを行います。※更新ボタンを実行しないとデータは確定しません。

油槽所等石油製品・半製品在庫量のデータを読み込む際は、データ部の日付(前週末等)は、現在の画面の日付に変更して読み込みます。

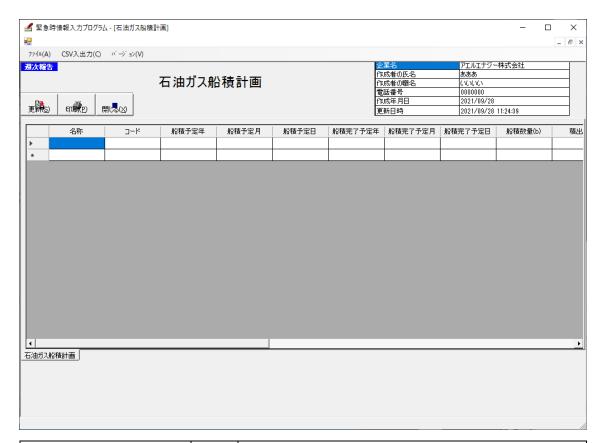
6. 各調査票入力画面

6.1 原油船積計画《週次》



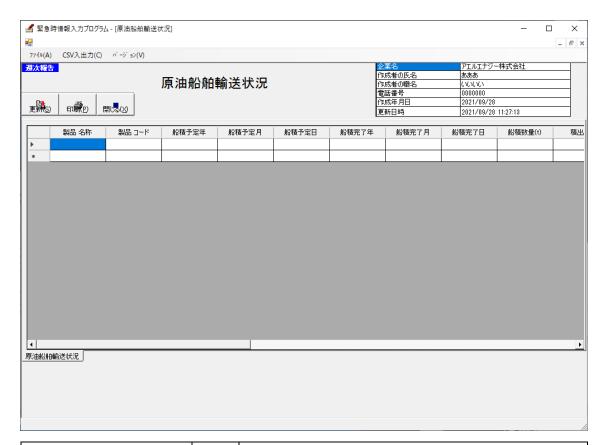
入力項目名	必須	入力条件
油種コード	0	直接入力又は原油コードファイルから選択、5バイト
船積予定日(年、月、日)	0	8 バイト
船積数量(単位:b)	0	1~99,999,999 以外はエラー
積出港		直接入力又は積出港コードファイルから選択、5 バイト
船舶名称		直接入力又はタンカー・コードファイルから選択、4 バイト
送主		直接入力又は送主・原供給者コードファイルから選
		択、3㎡仆
原供給者		直接入力又は送主・原供給者コードファイルから選
		択、3㎡仆
到着予定日(年、月、日)		8 バイト: 到着予定日が入っている場合、(到着予定日
		> 船積完了日) 以外はエラー
到着予定地		直接入力又は企業・事業所コードファイルから選択、
		6 バイト

6.2 石油ガス船積計画《週次》



入力項目名	必須	入力条件
製品コード	0	直接入力又は製品コードファイルから選択、5 バイト
船積予定日(年、月、日)	0	8 バイト
船積数量(単位:b)	0	1~99,999,999 以外はエラー
積出港		直接入力又は積出港コードファイルから選択、5 バイト
船舶名称		直接入力又はタンカー・コードファイルから選択、4
		パイト
送主		直接入力又は送主・原供給者コードファイルから選
		択、3バイト
原供給者		直接入力又は送主・原供給者コードファイルから選
		択、3バイト
到着予定日(年、月、日)		8 バイト: 到着予定日が入っている場合、(到着予定日
		> 船積完了日) 以外はエラー
到着予定地		直接入力又は企業・事業所コードファイルから選択、
		6 バイト

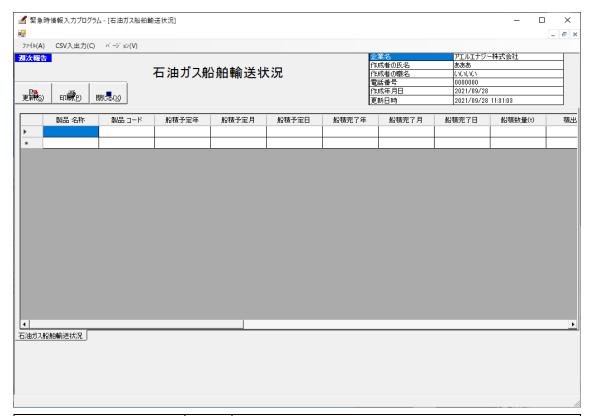
6.3 原油船舶輸送状況《週次・日次》



入力項目名	必須	入力条件
油種コード	0	直接入力又は原油コードファイルから選択、5バイト
船積予定日(年、月、日)	0	8 バイト
船積数量(単位:b)	0	1~99,999,999 以外はエラー
積出港		直接入力又は積出港コードファイルから選択、5 バイト
船舶名称		直接入力又はタンカー・コードファイルから選択、4
		バイト
送主		直接入力又は送主・原供給者コードファイルから選
		択、3バイト
原供給者		直接入力又は送主・原供給者コードファイルから選
		択、3㎡仆
到着予定日(年、月、日)		8 バイト: 到着予定日が入っている場合、(到着予定日
		> 船積完了日) 以外はエラー
到着予定地		直接入力又は企業・事業所コードファイルから選択、
		6 バイト
船舶現在位置コード		数値(1~6) 1 バイト。同一船舶なら位置コードを反

	映

6.4 石油ガス船舶輸送状況《週次・日次》



入力項目名	必須	入力条件
製品コード	0	直接入力又は製品コードファイルから選択、5 バイト
船積予定日(年、月、日)	0	8 バイト
船積数量(単位:b)	0	1~99,999,999 以外はエラー
積出港		直接入力又は積出港コードファイルから選択、5 バイト
船舶名称		直接入力又はタンカー・コードファイルから選択、4
		パイト
送主		直接入力又は送主・原供給者コードファイルから選
		択、3㎡仆
原供給者		直接入力又は送主・原供給者コードファイルから選
		択、3バイト
到着予定日(年、月、日)		8 バイト: 到着予定日が入っている場合、(到着予定日
		> 船積完了日) 以外はエラー
到着予定地		直接入力又は企業・事業所コードファイルから選択、
		6 バイト

船舶現在位置コード	数値(1~6)1バイト。同一船舶なら位置コードを反
	映

6.5 石油輸入実績《週次·日次》

《原油輸入実績》



入力項目名	必須	入力条件
検尺完了日 (年、月、日)	0	8 バイト
陸揚地	0	直接入力又は企業・事業所コードファイルから選択、
		6 バイト
原油名	0	直接入力又は原油コードファイルから選択、5㎡仆
検尺数量	0	1~99, 999, 999
船舶名称		直接入力又はタンカー・コードファイルから選択、4
		パイト

《製品輸入実績(保税輸入品を除く)》



入力項目名	必須	入力条件
検尺完了日 (年、月、日)	0	8 / 1
陸揚地		直接入力又は企業・事業所コードファイルから選択、
		6 バイト
製品名	0	直接入力又は製品油種コードファイルから選択、5 バ
		11
輸入量	0	1~99, 999, 999
船舶名称		直接入力又はタンカー・コードファイルから選択、4
		パイト

《製品輸入実績(保税輸入品に限る)》

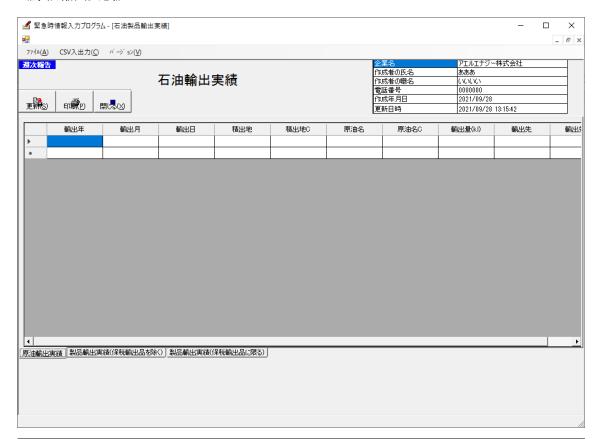


≰ ≅:	急時情報入力プログラ	ム - [石油製品輸入]	実績]							1 ×
•										_ 6 ×
	A) CSV入出力(C)	パージョン(V)								
週次報		, -,(<u>-</u>)					企業名	アエルエナジー	-株式今計	
<u>↓</u> ≧/人非							作成者の氏名	あああ	HIGHTAIL	
			石油輸入	実績			作成者の職名	(1(1(1(1		
	1 1						電話番号	0000000		
更飜							作成年月日	2021/09/28		
更新	S) ED#P	閉じる(∑)					更新日時	2021/09/28	13:18:53	
								·		
	検尺完了年	検尺完了月	検尺完了日	陸揚地	陸揚地C	製品名	製品名C	輸入量(kl)	船舶名称	船舶名
*										
() () () () () () () () () ()	3 etalet August 2 et									<u> </u>
	入実後」製品輸入実	窓瘡(保税輸入品を除	() 製品輸入実績(()	昇税輸入品(ご限る)	<u> </u>					Þ
	入実績」製品輸入実	医街(保税輸入品を除	《) 製品輸入実績(f	早税輸入品(ぶ限る))	J				-	I
	入実後] 製品輸入集	客街(保税輸入品を除	⟨〉 製品輸入実績((保税輸入品(2限る)				-		•
	入実後」製品輸入実	經績(保税輸)入品を除	《) 製品輸入実績(f	保税輸入品(で限る)	J	-				ı
	入実績」製品輸入実	震徳(保税輸)入品を除	⟨〉 製品輸入実績((保税輸入品(2限る))						ı
	入実績」製品輸入実	震衝(保税輸入品を除	《〉 製品輸入実績((:	保税輸入品に限る)						D
	入実績」製品輸入実	彩養(保税輸入品を除	⟨○ 製品輸入実賃(f)	保技輸入品に限る)			_	_		Þ

入力項目名	必須	入力条件
検尺完了日 (年、月、日)	0	8 バイト
陸揚地	0	直接入力又は企業・事業所コードファイルから選択、
		6 バイト
製品名	0	直接入力又は製品油種コードファイルから選択、5 バ
		11
輸入量	0	1~99, 999, 999
船舶名称		直接入力又はタンカー・コードファイルから選択、4
		パイト

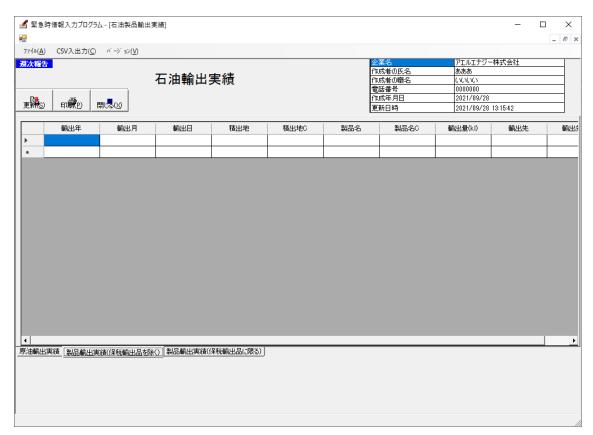
6.6 石油輸出実績《週次·日次》

《原油輸出実績》



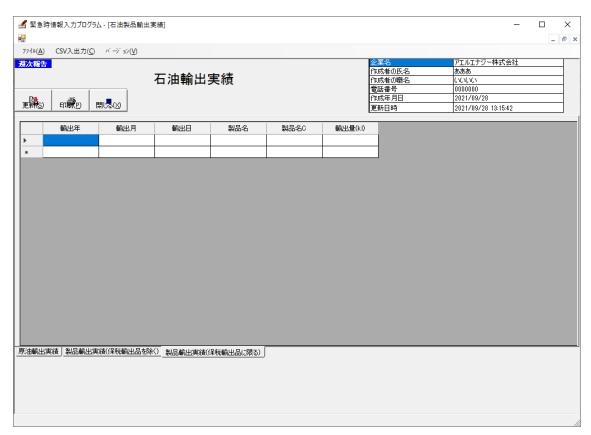
入力項目名	必須	入力条件
輸出日(年、月、日)	0	8 バイト
積出地	0	直接入力又は企業・事業所コードファイルから選択、
		6 バイト
原油名	0	直接入力又は原油コードファイルから選択、5㎡小
輸出量	0	1~99, 999, 999
輸出先		直接入力又は国・地域コードファイルからの選択、3
		パイト

《製品輸出実績(保税輸出品を除く)》



入力項目名	必須	入力条件
輸出日(年、月、日)	0	8 バイト
積出地	0	直接入力又は企業・事業所コードファイルから選択、
		6 バイト
製品名	0	直接入力又は製品油種コードファイルから選択、5 / ご
		11
輸出量	0	1~99, 999, 999
輸出先		直接入力又は国・地域コードファイルからの選択、3
		パイト

《製品輸出実績(保税輸出品に限る)》



入力項目名	必須	入力条件
輸出日(年、月、日)	0	8 バイト、新規入力時にデータ報告年月日を挿入
製品名	0	直接入力又は製品油種コードファイルから選択、5 バ
		11
輸出量	0	1~99, 999, 999

6.7 製油所原油処理·生産·受入·払出量《週次》



製油所名以外に何も入力されていなければ、エラー。

製油所名が重複していれば、エラー。

事業所の数は最大80事業所とする。

6.8 油槽所等石油製品·半製品在庫量《週次》



入力項目名	必須	入力条件
事業所	0	事業所コード、直接入力又は企業・事業所コードファ
		イルからの選択、3 バイト(ファイル出力時に6 バイト)
製品		[ガソリン、ナフサ、ジェット燃料油、灯油、軽油、A
		重油、B・C重油]、[燃料油計] (単位:k1)
		[P・P、P・B、B・B] (単位:t)
半製品		[粗ガソリン、粗灯油、粗軽油、粗重油]、[合計] (単
		位:kl)

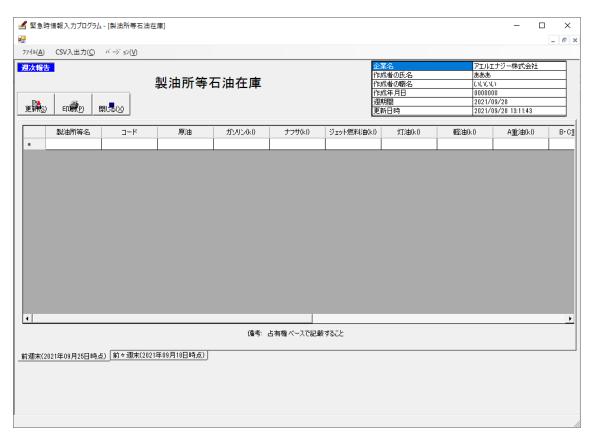
事業所以外に何も入力されていなければ、エラー。

事業所が重複していれば、エラー。

事業所の数は最大80事業所とする。

[燃料油計]、[合計]は自動集計する。

6.9 製油所等石油在庫量《週次》



入力項目名	必須	入力条件
事業所	0	事業所コード、直接入力又は企業・事業所コードファ
		イルからの選択、3 バイト(ファイル出力時に6 バイト)
製品		[ガソリン、ナフサ、ジェット燃料油、灯油、軽油、A
		重油、B・C重油]、[燃料油計] (単位:kl)
		[P・P、P・B、B・B] (単位:t)
半製品		[粗ガソリン、粗灯油、粗軽油、粗重油]、[合計] (単
		位:kl)

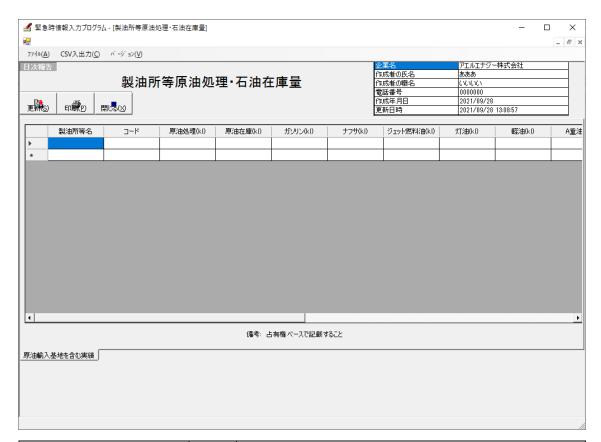
事業所以外に何も入力されていなければ、エラー。

事業所が重複していれば、エラー。

事業所の数は最大80事業所とする。

[燃料油計]、[合計]は自動集計する。

6.10 製油所等原油処理・石油在庫量《日次》



入力項目名	必須	入力条件
事業所	0	事業所コード、直接入力又は企業・事業所コードファ
		イルからの選択、3 バイト(ファイル出力時に6 バイト)
原油		1~99,999,999(単位:kl)
製品		[ガソリン、ナフサ、ジェット燃料油、灯油、軽油、A
		重油、B・C重油]、[燃料油計] (単位:k1)
		[P・P、P・B、B・B] (単位:t)
半製品		[粗ガソリン、粗灯油、粗軽油、粗重油]、[合計] (単
		位:kl)

事業所以外に何も入力されていなければ、エラー。

事業所が重複していれば、エラー。

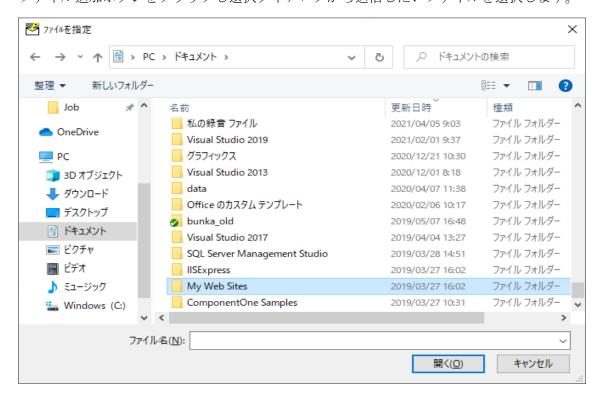
事業所の数は最大80事業所とする。

[燃料油計]、[合計]は自動集計する。

7.メール送信画面



ファイル追加ボタンをクリックし選択ダイアログから送信したいファイルを選択します。

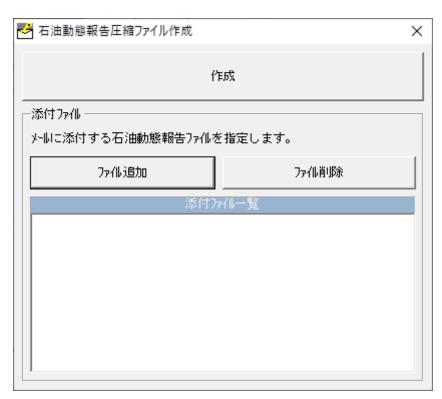


送信ボタンをクリックして送信します。

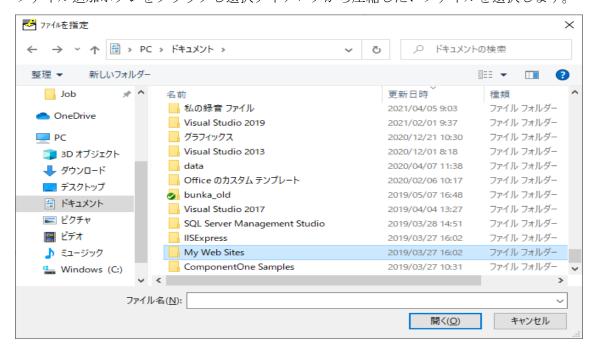
削除ボタンは添付ファイル一覧から選択してクリックすることで一覧から削除されます。

画面を終了狩猟する場合は

8. 圧縮機能



ファイル追加ボタンをクリックし選択ダイアログから圧縮したいファイルを選択します。



作成ボタンをクリックして作成します。

ファイルは

削除ボタンは添付ファイル一覧から選択してクリックすることで一覧から削除されます。